全身のシナジーに基づく 人型ロボットの動的バランス制御

R L S 决

東京都市大学

Full-body Synergy-Based Dynamic Balance Control of a Humanoid Robot ○宮原 笙 佐藤 大祐 金宮 好和

研究背景

■ 人間のバランス維持動作における バランス戦略



■ 先行研究

- 簡易化したモデルを用いた運動学 におけるバランス戦略の遷移
- 三次元の外乱に 対応できない
- 運動量に基づく動力学モデルを 用いたバランス制御
- 戦略の遷移手法が 確立されていない

■ 研究目的

人型ロボットの動力学モデルを用いた 三次元の外乱に対するバランス戦略の実現

未知の外乱に対するバランス戦略の遷移

■ 人型ロボットのバランス制御

田力

によって

が遷移

制御器

● 接触部の カ・モーメント

● 関節角度

● 関節速度

人型ロボットの 運動方程式に基づく 各制御要素におけるPI制御 制御入力

関節 トルク

制御要素

- 重心位置・速度
- 上半身の姿勢
- 接触部の カ・モーメント



■ 外乱下での圧力中心(CoP)によるバランス戦略の遷移

CoPの境界を足裏面端より内側に設定

CoPが境界に達したときバランス戦略を切り替え

① 外乱なし 重心位置と上半身姿勢を

初期状態にフィードバック

重心のアドミタンス制御 により重心が移動 背中に 斜めの外乱

足首により バランス維持

② 外乱あり(CoPが境界内に存在) ③ 外乱あり(CoPが境界外に存在) 重心位置を現在値から初期値へ移動



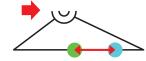
境界は 経験則 により 決定

■ 外乱と重心投影点(qCoM)およびCoPの関係

① 安定かつ外乱なしでは gCoMとCoPは一致

初期状態は安定

- ② 外乱によってgCoMとCoPに 差が生まれる



CoPが足裏面端に到達する外乱では足裏が面接触でなくなる

qCoM •

CoPの境界を

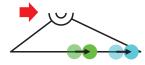


CoP

Hip



③ 動的に切り替えた場合qCoMの速度が 残るためCoPが外側へ移動



転倒の危険性

踏み出しが必要

結言

■まとめ

- 人型ロボットの動力学モデルを用いた制御
- 三次元の外乱に対するバランス戦略の実現

■ 今後の課題

- CoPの境界線の状態による決定法の確立
- CoPの境界到達時の制御および踏み出しへの遷移